

令和4年6月

6月補正予算の概要

苧 田 町

補正予算編成の基本的な考え方

自治体DX推進計画に基づく行政手続きのオンライン化やコロナ禍での物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯への支援、子どもたちの安全な教育環境の整備等に向けた予算編成を行いました。

補正予算の柱

①デジタル化（DX）の推進	14,040千円	
・ 行政手続きオンライン申請管理システム導入及び関連ハードウェアの整備		14,040千円
②低所得の子育て世帯に対する支援	24,084千円	
・ 子育て世帯生活支援特別給付金の給付		24,084千円
③教育環境の整備	23,700千円	
・ 個別施設計画に基づく学校の長寿命化の推進		23,700千円
④新型コロナウイルス感染症対策の充実	30,717千円	
・ 4回目ワクチン接種の推進		22,670千円
・ 小中学校の感染防止対策の充実		8,047千円

その他、補助金返還金等98,643千円を計上しています。

予算提案額の概要（総額）

議案第39号 苅田町一般会計補正予算（第3号）

単位：千円

補正前	補正額	補正後
14,199,143	191,184	14,390,327

補正予算の財源

	補正前	補正額	補正後
国庫支出金	2,275,460	52,921	2,328,381
県支出金	1,254,494	7,329	1,261,823
繰越金	301	106,214	106,515
諸収入	264,511	7,020	271,531
町債	300,900	17,700	318,600

1. デジタル化 (DX) の推進

■ **【新規】 行政手続きオンライン申請管理システム導入及び関連ハードウェアの整備** 14,040千円 デジタル推進室

(内訳：システム導入経費11,918千円、ハードウェア整備2,122千円)

事業の目的・概要

自治体DX推進計画に基づき、住民の利便性の向上に資する行政手続きについてマイナンバーカードを用いた電子申請を推進するため、申請データの受け取りと本人確認を行うオンライン申請管理システムの導入及び関連ハードウェアを整備します。

国が認める以下の方式のみデータ連携可能に

本来は完全分離



2. 低所得の子育て世帯に対する支援

■ **【新規】低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金 24,084千円** 子育て・健康課

(内訳：子育て世帯生活支援特別給付金 22,500千円、事務費 1,584千円)

事業の目的・概要

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、実情を踏まえた生活の支援のため子育て世帯支援特別給付金の支給を行います。

◆対象者◆①は申請不要、②は要申請

①令和4年4月分の児童手当又は特別児童扶養手当受給者で令和4年度分の住民税均等割非課税者

②0歳から18歳までの児童を養育する下記のいずれかに該当する者

- ・令和4年度分の住民税均等割非課税者
- ・家計が急変し、令和4年度分の住民税均等割非課税者と同様の水準と認められる者

◆給付額◆児童1人につき5万円※令和4年4月から令和5年2月末までに生まれる新生児も対象

※低所得のひとり親世帯には、福岡県が給付

3. 教育環境の整備

■【継続】 荻田中学校長寿命化改修工事実施設計業務 23,700千円 学校教育課

(予算計上は令和4年度分のみ)

事業の目的・概要

個別施設計画に基づき荻田中学校の長寿命化改修を行うため、令和3年度に実施している基本設計をもとに、長寿命化改修工事施工に向けて工事内容を詳細部分まで具体化するために令和4、5年度の2カ年に亘り実施設計業務を行います。



4. 新型コロナウイルス感染症対策の充実

■ **【継続】 新型コロナウイルスワクチン接種推進事業** **22,670千円** 子育て・健康課

(内訳：医療従事者謝金 6,500千円、集団接種会場運営経費等 16,170千円)

事業の目的・概要

60歳以上及び基礎疾患がある方を対象に行う4回目ワクチン接種を円滑に実施するため集団接種会場運営経費等の予算措置を行いました。

■ **【継続】 小中学校の新型コロナウイルス感染症対策** **8,047千円** 学校教育課

(内訳：小学校分 5,799千円、中学校分 2,248千円)

事業の目的・概要

国の学校保健特別対策事業補助金を活用し、引き続き各小中学校の感染症対策を徹底するため、消耗品・備品購入費の予算措置を行いました。

